

特定整備作業支援アプリ「楽々エーミング」が『整備戦略』2026年8月号に掲載 — 整備現場のDXを支える取り組みとして紹介 —

2026年7月30日

当社が提供する特定整備作業支援アプリ「楽々エーミング」が、日刊自動車新聞社発行の月刊誌『整備戦略』2026年8月号（2026年7月25日発行）の特集「エーミングを恐れるな」に掲載されました。

本記事では、「楽々エーミング」を活用するグループ会社、府中自動車株式会社への取材を通じて、整備現場での活用事例が紹介されています。

■エーミング作業の効率化を支援する「楽々エーミング」

近年、「先進運転支援システム（ADAS）の普及に伴い、エーミング作業の重要性が高まる一方で、車種ごとに異なる調整方法やターゲット設置位置の計測など、整備現場では作業負担の軽減が課題となっています。

「楽々エーミング」は、AR（拡張現実）技術を活用し、ターゲット設置位置の計測や作業準備を効率化する特定整備作業支援アプリです。整備エンジニアの負担軽減と作業時間の短縮を支援し、自動車整備現場のDX推進に貢献しています。

■専門誌で整備現場のDXを支える取り組みとして紹介

今回の特集では、当社グループ会社の府中自動車株式会社における「楽々エーミング」の導入背景や活用方法、業務改善効果など、実際の整備現場での取り組みが取り上げられています。

当社は今後も、デジタル技術を活用したサービスを通じて、自動車整備業界の業務効率化とDX推進に貢献してまいります。

■掲載概要

掲載誌：月刊『整備戦略』2026年8月号

発行：日刊自動車新聞社

発行日：2026年7月25日（土）

特集：「エーミングを恐れるな」

整備作業のDXで、
エーミング作業を効率化

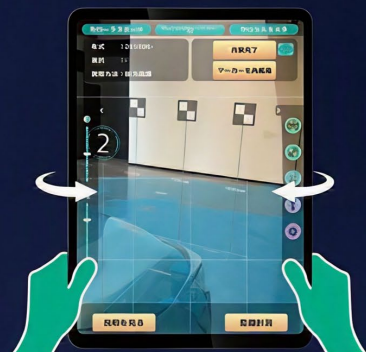
楽々エーミング

AIMING APPLICATION For iPad Pro

特許出願中 実商標登録第6559349号



マーカー設置図に従って
画面をタップ



画面上にターゲット
設置位置が表示

特定整備作業支援アプリ「楽々エーミング」

「楽々エーミング」は、AR（拡張現実）技術を活用し、エーミング作業におけるターゲット設置位置の計測や作業準備を効率化する特定整備作業支援アプリです。

車種ごとに異なるターゲット設置位置を画面上で分かりやすく表示し、作業準備時間の短縮と整備エンジニアの負担軽減を実現します。また、自動車整備現場の業務効率化とDX推進を支援します。

■特長

- AR技術を活用したターゲット設置位置の表示
- エーミング作業の準備時間を大幅に短縮
- 整備エンジニアの負担軽減と業務効率化に貢献

製品情報はこちら▼

<https://www.iyasaka.co.jp/products/rakuraku/>



■活用事例

府中自動車株式会社

グループ会社である府中自動車株式会社では、「楽々エーミング」を活用し、「エーミング作業の効率化」や「整備品質の向上」に取り組んでいます。

実際の導入背景や活用方法については、府中自動車のスタッフブログをご覧ください。

府中自動車の活用事例はこちら▼

<https://www.fuchucar.jp/staffblog/2025/06/89989/>



[本件に関するお問合せ先]

株式会社シイエム・シイ イノベーション本部 ブランド戦略部

Email : press_info@cmc.co.jp